

関西空港検疫所で働く医師を募集しています！

◆ 検疫所で働く医師「検疫医療専門職」

関西国際空港は、24時間運用の空港で西日本における海外からの玄関口です。

海外では、日本国内に常在しない感染症が発生しているため、玄関口で侵入を防ぐことが検疫医療専門職の主な役割となります。



◆ 検疫医療専門職の役割 ①



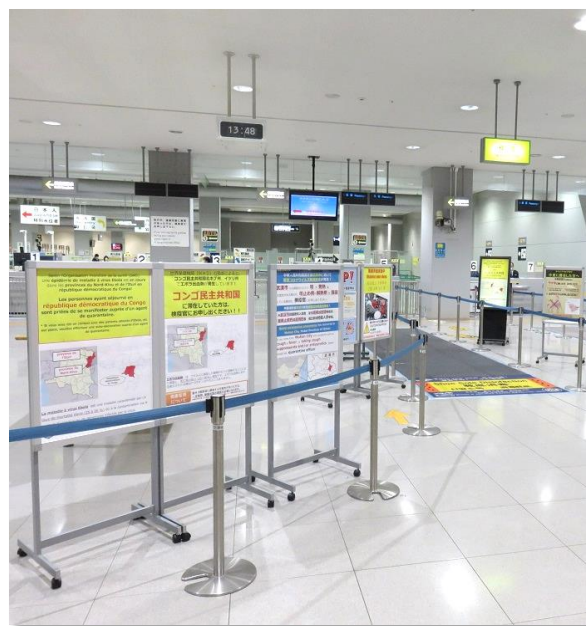
検疫感染症を早期に発見するために、発熱や発疹等の症状がある人、体調に不安がある人の問診や診察、健康相談を行います。

検疫感染症が疑われる場合は、必要に応じて検査、隔離、停留、健康監視、消毒等の防疫措置を行います。

◆ 検疫医療専門職の役割 ②

海外の状況は日々変化し続けており、新たな流行や知見が報告されています。

世界の最新情報を収集するとともに、専門的な情報をわかりやすく提供し、注意喚起することも役割の一つです。



◆ 検疫医療専門職の役割 ③



国際的な感染症危機に迅速に対応するために、検疫所では様々な訓練を実施して有事に備えています。各種訓練の企画立案や参加も役割の一つです。

また、空港が主催する航空機事故対応訓練や災害対応訓練等にも参加します。

施設見学・業務説明は随時受付中です

【勤務条件】

勤務地は関西国際空港です。

勤務形態は、8:30～17:15, 10:30～19:00, 11:00～翌11:00（仮眠時間あり）等の交替制（シフト）勤務になります。

4週8休制でワーク・ライフ・バランスを重視した職場環境です。

【検疫業務及び健康相談業務】

国際便で到着した乗客や乗務員について、入国前に検疫を実施して検疫感染症※の有無を確認しています。また、渡航前後の健康相談対応も行っています。

検疫所には看護師も常勤しており、事務官を含めたチームで業務を行っています。



※ 検疫感染症

一類感染症：エボラウイルス病, マールブルグ病,
ラッサ熱, クリミア・コンゴ出血熱,
南米出血熱, ペスト, 痘瘡

新型インフルエンザ等感染症

鳥インフルエンザ（H5N1, H7N9）

中東呼吸器症候群（MERS）

マラリア, デング熱, チクングニア熱,
ジカウイルス感染症

【海外感染症情報の収集・提供】

WHOやCDC等の海外の感染症情報を収集し、ポスターやパンフレット、ホームページ等を更新して最新の情報発信を行っています。

（外部リンク） [FORTH 厚生労働省検疫所](#)



【危機管理対応】

検疫所では、日頃から訓練を実施して危機対応能力を培っています。

空港、出入国在留管理庁、税関、医療機関、保健所等と合同で総合訓練を実施し、連携すべきポイントの確認を行っています。

Q&A よくある質問



Q 卒後年数や年齢の制限はありますか？

定年年齢となる65歳未満であり、応募資格を満たしていれば、卒後年数や年齢による制限は設けていません。

Q 行政医師の経験がなくても大丈夫ですか？

専門科や臨床年数の異なる様々な医師が入職しており、ほとんどの医師が行政未経験のため、同じスタートラインから始めることとなります。新たに、**社会医学系専門医**の資格取得を目指すことも可能です。

Q 休暇は取得しやすい職場ですか？

年間20日の年次休暇（有給休暇）が付与されます。また、**育児や介護中に活用できる制度**もあり、子育てや親の介護をしながら働いている医師も多数います。なお、年次休暇は、時間単位で取得することができます。

Q 転勤はありますか？

検疫所は日本全国に所在するため、全国的な転勤の可能性があります。検疫医療専門職の配属先は、海港検疫所や空港検疫所の本所又は支所を想定していますが、子育てや介護の状況等に配慮した上で、転勤の有無が決定されます。

Q 給与体系について教えてください

給与は、「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき、病院、診療所、療養所等に勤務する医師と同じ基準で支給されます。公務に影響のない範囲で、**有報酬兼業制度**を活用することも可能です。

◆ 社会医学系専門医制度

関西空港検疫所は、研修基幹施設の認定を受けています。検疫医療専門職として空港で勤務しながら、専攻医として社会医学系専門医（公衆衛生医師）の資格取得を目指すことが可能です。

（外部リンク） [一般社団法人 社会医学系専門医協会](#)

[厚生労働省検疫所 社会医学系専門医研修プログラム](#)

◆ 育児・介護中に利用できる制度

育児休業、育児短時間勤務、勤務時間変更、子の看護休暇、介護休暇等

◆ 有報酬兼業制度

一定の条件（兼業が公務に影響を与えることはないか、兼業先の医療機関が保険医療機関であるか、など）の下、審査を経て許可された場合は、有報酬での兼業が可能です。

◆ 参考（外部リンク）

[検疫所医師（検疫医療専門職）の募集について【厚生労働省】](#)

[検疫医療専門職として働く5つの魅力【民間医局コネクト】](#)

[私のキャリアチェンジ【リクルートドクターズキャリア】](#)

[検疫所で働く医師の働き方やキャリアパスとは？【キャリアデザインラボ】](#)

関西空港検疫所 検疫医療専門職（医師） 募集要項

1 採用内容

職名 : 検疫医療専門職（医師）
採用予定数 : 若干名
採用予定日 : 随時
定年 : 65歳

見学受付中

**業務内容や勤務条件等の詳細について、
見学時に説明を受けることができます。**

2 業務内容

関西空港検疫所における検疫感染症に対する検疫業務（国内に常在しない感染症の病原体が航空機を介して国内に侵入することを防止するために行う診察、検査、隔離、停留、消毒、その他の措置に関する業務）、健康相談業務及び感染症情報の収集・提供業務

3 勤務条件

勤務地 : 関西空港検疫所
勤務条件 : 4週8休制の交替制（シフト）勤務、1週間あたり38時間45分の勤務
給与 : 「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき医療職俸給表（一）を適用し、経験等を考慮の上、決定
その他、同法の規定による諸手当（初任給調整手当、通勤手当等）の支給
宿舎 : 希望により公務員宿舎を貸与
研修制度 : 種々の検討会（主として厚生労働省主催の感染症に関するもの）の参加
その他 : 有報酬の兼業及びアルバイト等は、一定の条件の下、審査を経て許可された場合には可能

4 応募資格

- （1）日本国籍を有する者
- （2）日本国の医師免許を取得している者
- （3）卒後臨床研修修了程度の臨床能力を有する者、これに加え、検疫所業務及び感染症に理解のある者

5 選考方法等

- （1）一次審査 : レポート審査、書類審査
- （2）二次審査 : 人物試験（面接）
面接日時 : 随時
面接会場 : 関西空港検疫所

6 応募方法

以下、関西空港検疫所の問い合わせ先にご連絡ください。（電子メールによる提出可）

- （1）履歴書（写真貼付） 1通
- （2）医師免許証（写） 1通
- （3）1,000字程度のレポート（課題内容は、採用担当者からお伝えします。）

7 本件に関する問い合わせ先

〒549-0011 大阪府泉南郡田尻町泉州空港中1番地
関西空港検疫所 総務課 庶務係

電話 : (072)455-9012

E-MAIL : kankuukenekisho-soumuka@mhlw.go.jp